



# TOKYO

## METROPOLITAN GOVERNMENT

### 専門職のシゴト

環境検査	林業	畜産	水産	造園
心理	福祉	衛生監視	獣医	薬剤A
	薬剤B	栄養士	司書	

Tokyo.Tokyo

東京都職員採用サイト



東京都イベント特設サイト



LINE公式アカウント  
東京都職員採用情報

東京都庁の試験情報や  
イベント情報などを発信しています。



東京都人事委員会事務局試験部試験課  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
東京都庁第一本庁舎南塔40階 電話:03-5320-6952~4  
S9000049@section.metro.tokyo.jp



# FIELD

## 都庁には、熱くなれる場所がたくさんあります。

東京都には、社会を動かす大きなプロジェクトから、身近な暮らしを支える仕事まで、挑戦できるフィールドが広がっています。

あなたの情熱を注げる場所、自分の力を思いきり試せる舞台、そして未来を切り拓けるチャンスがここにあります。

一人ひとりの可能性が、東京の力になる。

### 林業

森林計画の策定、森林の育成・保護、林業の経営指導、水道水源林の管理運営、治山工事の設計及び実施などに携わります。

P4へ

### 水産

水産業の振興計画の策定や漁業調整、漁業経営の安定に向けた施策の実施や漁業者・一般都民に対する各種情報提供、調査研究などに携わります。

P6へ

### 環境検査

大気環境保全施策の企画・実施、工場排水・生活排水や産業廃棄物に関する規制・指導などに携わります。また、浄水場、水再生センターなどにおける水質管理、水源河川や給水栓などの水質検査を行います。

P3へ

### 畜産

畜産業の振興のため、家畜の生産性向上、畜産環境対策、畜産物の品質向上など東京に適した畜産振興施策の実施や試験研究、食の安全安心の確保に携わります。

P5へ

### 造園

都市公園、街路樹、自然公園、海上公園の整備及び管理、都市緑化の推進、自然保護事業などに携わります。

P7へ

### 心理

児童福祉に関する相談業務、児童相談所・福祉施設などでの心理判定・心理治療、障害者手帳の判定・交付などに携わります。

P8へ

### 衛生監視

食品関係営業施設や製造業などに対する立入・監視指導・収去検査、環境衛生関係営業施設(理・美容所、公衆浴場など)や特定建築物(大規模な事務所・店舗ビルなど)に対する立入・監視指導に携わります。

P10へ

### 栄養士

学校では、学校給食に関する業務(献立作成・栄養管理・衛生管理など)に携わり、子供たちの健康と成長を支えます。都保健所では、特定給食施設への指導、栄養成分表示などの監視指導、栄養調査、地域の食を通じた健康づくりと食環境整備などに携わります。

P12へ

### 薬剤A

療育センターにおいて、調剤・製剤業務、服薬指導、医薬品管理などに携わります。

P13へ

### 福祉

児童福祉に関する相談・指導、児童福祉施設・障害者(児)施設における生活指導、支援などに携わります。

P9へ

### 獣医

と畜検査などの食品衛生確保、家畜飼養者に対する衛生技術指導、家畜伝染病の発生予防検査、犬の捕獲収容業務などに携わります。また、食品・医薬品・感染症・環境などの健康危機から都民を守るための試験検査などを行います。

P11へ

### 薬剤B

薬局や医薬品・毒劇物製造業などに対する立入検査・指導などに携わるほか、危険ドラッグ対策、食品・医薬品・感染症・環境などの健康危機から都民を守るための試験検査などを行います。

P14へ

### 司書

図書館事業の企画調整、図書館資料の収集・整理・保存・貸出・閲覧などに携わります。また、利用者の相談業務を行います。

P15へ

### 環境検査

未知なる挑戦の先には  
都民を想う自分がいた。

### 内川 珠樹

環境局  
自然環境部 水環境課  
平成28年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

#### 主な配属先

本庁(環境局・水道局・下水道局など)、浄水場、水質センター、水再生センターなど

#### 入都理由を教えてください

環境検査職は、学生時代に化学・生物学を専攻した方が多く、地学を学んだ私にとって直接関係がある仕事ではありませんでした。さらに東京自体にも縁がなく、「東京都の環境検査職」とはかけ離れたところにいました。それでも、「公益的かつ環境に関わる仕事をしたい」、「東京で働きたい」という想いから都庁の受験を決意。現在は都職員として、日々懸命に業務に取り組んでいます。

#### 仕事のやりがいについて

- 1 作成した資料が局のホームページに公表され、社会貢献している実感をもらえる。
- 2 水質分析では、大学で学んだ分析機器などの知識を活かして業務を行える。
- 3 1つの施策に対しても、様々な立場の方と日々接することで、視野を広げる成長機会がある。

#### 現在の部署の仕事について

水環境課は、生活環境保全のための「水質汚濁対策」をはじめ、豊かな自然環境を保全・創出する「東京の水循環の再生」などを行う部署です。河川水質を任されている私は、水質汚濁防止法やダイオキシン類対策特別措置法に基づいた、定期的な河川水質調査の業務委託管理を実施しており、河川で水質事故が発生した場合の関係部署との調整や現場対応も行います。

#### 試験対策

前職を続けながらの入都試験だったため、試験対策にあまり時間を割くことができませんでした。教養試験対策として市販の過去問を購入し、専門試験は都庁のHPで公表されている過去問を入手するなど、周辺知識を確認しながら本番に挑みました。



林業

PROFESSION  
2



畜産

PROFESSION  
3



水産

PROFESSION  
4

林道工事で作るのは  
人と自然をつなぐ道。



地域に応じた畜産支援で  
作る安心と食べる安全を。



魚の病を解き明かし、  
人の熱意に応えたい。



松田 泰至

産業労働局  
森林事務所 森林産業課  
令和5年度入都

主な配属先

本庁(産業労働局など)、森林事務所、  
水源管理事務所など

亀山 佳祐

産業労働局  
農業振興事務所 西多摩農業改良普及センター  
令和3年度入都

主な配属先

本庁(産業労働局)、農業振興事務所、  
(公財)東京都農林水産振興財団など

高橋 侑大

産業労働局 島しょ農林水産総合センター  
振興企画室 奥多摩分室  
平成29年度入都

主な配属先

本庁(産業労働局)、  
島しょ農林水産総合センター、各支庁など

入都理由を教えてください

幼い頃から自然が大好きで、大学では農学を専攻。森林保全や活用に携わり、地域の暮らしに貢献できる仕事がしたいと考えていたときに出会ったのが、東京都職員という選択肢です。多摩産材の活用など「地域資源として活かす取組」に力を入れている東京都。都市と隣り合う「観光資源」としての自然の魅力や、島しょ地域で働くことにも魅力を感じて入都を決意しました。



入都理由を教えてください

大学で畜産分野を学び、食の基盤を支え、生活に欠かせない役割を果たしていると知りました。その知識を活かしながら、「農家の安心」と「消費者の安全」を支え、畜産振興に貢献できる仕事として、公務員に興味を持つように。東京都は立地的な問題を抱える一方、加工施設や市場があり、大消費地であるという利点を持つなど、畜産の魅力を広げられると感じたのが入都の理由です。



入都理由を教えてください

幼少期から魚に夢中だった私は、将来も魚に関わる仕事をしたいと考えていました。大学・大学院と水産系の学部に進学し、キンメダイの資源管理について研究。「魚に関すること」と「人の役に立つこと」を両立できる仕事を探しているときに、自分が育った場所であり、伊豆諸島や小笠原諸島の島しょ部まで活躍のフィールドがある東京都の職員を知り、入都を決めました。



仕事のやりがいについて

- 1 林道の整備と管理を通じて、森林整備の効率化や地域住民の安全に貢献できる。
- 2 都市と隣り合う森林は観光資源にもなり、人と自然をつなげる役割を担える。
- 3 本庁と現場の両方の仕事に関わり、幅広い業務に携われるやりがいがある。



仕事のやりがいについて

- 1 農家の方と一緒に課題を解決し、生産・流通・販売まで広く関われる。
- 2 東京都畜産物のブランド化や魅力発信、人材育成などに携われる。
- 3 都内の農家は戸数が少ないことから、地域性に合った経営を支援できる。



仕事のやりがいについて

- 1 魚病診断などで「魚の調子が良くなった。相談してよかった」と感謝していただける。
- 2 魚の病気の研究と診断が、生産者にとって有益なものとなり、都民への貢献につながる。
- 3 生産者の方々の熱意を受けて、「気持ちに応えていこう」と思うことができる。



現在の部署の仕事について

多摩地域の森林関連業務を担う、東京都森林事務所。そこで私は主に林道工事を担当しており、林道の開設・改良工事の発注時や、工事途中で変更があった場合の事務手続きを行っています。林道は、木材の搬出経路や災害時の迂回路にもなるなど、重要な役割を担うもの。工事の設計や監督業務は、森林事務所の出先機関が実施するため、工事現場に足を運ぶのは月に1回程度です。



試験対策

教養試験は出題数が少ない分野もあるため、出題数が多い分野を重点的に勉強しました。また、得意不得意を考慮して、「どの分野で何点を取るか」を重視。専門試験は過去問を解き、林業関連の書籍とも照らし合わせながら、出題されそうな問題の回答案を作成しました。

現在の部署の仕事について

農業改良普及センターは、農業者に寄り添いながら、農業技術の導入支援や経営安定のためのアドバイス、担い手の育成などの支援を行っています。私は、西多摩地域の畜産農家を対象に、家畜の飼養衛生対策などの技術指導、事業継承や6次産業化といった経営指導を担当。気候変動による暑熱を軽減し、家畜が快適に過ごせる環境整備を喫緊の課題として取り組んでいます。



試験対策

大学の研究室やアルバイトが忙しかったこともあり、通信の公務員講座を受講していました。講座がない専門試験は、教科書や専門書で勉強。論文と面接対策は、東京都のHPや農業関連のニュースをチェックしたり、大学の先輩からアドバイスを受けたりして対策しました。

現在の部署の仕事について

島しょ農林水産総合センターでは、奥多摩から小笠原諸島までの水産資源の試験・研究を行っています。私が主に担当しているのは、河川や養殖業を対象とした「魚病疾病」の診断と対策研究です。昨今の高水温や濁水によって、河川の魚や養殖魚にも影響が出ており、現場でも生産者から話を伺いながら調査研究にあたります。小学校での親水学習対応も業務の一環です。



試験対策

知識が定着するよう、教養試験は参考書と問題集を繰り返し解きました。専門試験に関しては、大学講義と水産専門書で復習。面接は、東京都の水産関連HPから研究内容や課題を分析し、「自分が職員になったら何を實現できるか」をまとめました。



造園

PROFESSION  
5



都民一人ひとりに  
大切な公園を造る。

## 北沢 一樹

建設局  
東部公園緑地事務所 工事課  
令和5年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

### 主な配属先

本庁(建設局・環境局など)、公園緑地事務所など

### 入都理由を教えてください

東京都には都市公園をはじめ、国立公園や海上公園など、多くの種類の公園があり、位置している場所も都心部や多摩地域、島しょ部など非常に様々です。また、近隣の方々から愛されていたり、イベントで国内外の人が集まったり、貴重な自然が守られていたり、それぞれの特徴と魅力を持つ東京都の公園緑地の整備に関わりたいと考え、造園職を志望しました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 公園の整備に携わり、新しくなった園路や施設が、たくさんの人々に利用される。
- 2 専攻していた学問分野以外にも、土木や電気など新しい分野を勉強できる。
- 3 たくさんの特徴や魅力をもつ都立公園の中で仕事ができる。



### 現在の部署の仕事について

東部公園緑地事務所は、東京23区内の都立公園42か所、庭園8か所、霊園・葬儀所7か所、動物園・水族館4か所などの整備と管理を行う、建設局の出先機関です。私は工事課に所属し、老朽化した施設の改修や、バリアフリー化の工事設計・監督を担当しています。工事現場に頻りに足を運び、図面通りに工事が進んでいるか、工程に問題がないかと上司や工事業者と常にコミュニケーションをとることを大切にしています。



試験対策

試験対策と情報収集を効率よく行い、同じ目標をもつ仲間と切磋琢磨したいと考え、大学の公務員講座を受講していました。必須である教養試験や論文、面接は公務員講座で対策し、技術系の専門試験科目は授業のテキストや直近の過去問を利用して対策しました。



心理

PROFESSION  
6



多職種による連携が  
子供の道を照らし出す。

## 内藤 ひかり

福祉局  
子供・子育て支援部 杉並児童相談所  
令和3年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

### 主な配属先

児童相談所、児童福祉施設など

### 入都理由を教えてください

同じ経験をした人でも、感じ方やその表現が千差万別であることを不思議に思い、心理学に興味を持ちました。大学・大学院で発達心理学や臨床心理学を専攻する中で、個人の価値観を探索し、行動や感情にアプローチする心理職という職種に魅力を感じるように。日本中から人が集まり、様々な背景を持った人と関わることができると思い、東京都を志望しました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 各家庭の相談内容や家族の特徴は様々であるため、日々新たな発見がある。
- 2 大学・大学院で身につけた専門性を活かし、技術の向上を感じられる。
- 3 担当していた児童の新たな門出に立ち会えるのは、とても感慨深い。



### 現在の部署の仕事について

児童相談所では、18歳未満の児童に関する障害・非行・虐待などの問題について相談業務を行っています。専門職が協働して問題解決にあたりますが、子供と関わり、言語面接や心理検査、行動観察から問題の背景を探り、助言やケア、必要により関係機関の専門職へのコンサルテーションを行うことが私の役目です。療育手帳の判定業務や、他機関へ出張することもあります。



試験対策

試験の4か月ほど前から本腰を入れ、出題量の多い範囲を中心に市販の問題集を3周解きました。また、大学院入試のために作成していた心理学の専門用語の説明ノートを見直したり、マインドマップを作成して関連用語を覚えられるように勉強しました。





## 福祉

# PROFESSION 7



## 衛生監視

# PROFESSION 8



知識と経験を  
東京の食の信頼に変える。

ご家族の安心した姿が  
私たちの答えだ。

福祉局  
児童相談センター 相談援助第一課  
令和5年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報はです。

## 仲宗根 花

主な配属先  
児童相談所、児童福祉施設など

保健医療局 東京都健康安全研究センター  
食品化学部 食品成分研究科  
令和3年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報はです。

## 相田 祐介

主な配属先  
本庁(保健医療局など)、保健所、  
健康安全研究センターなど

### 入都理由を教えてください

非行少年や貧困世帯への子育て支援に興味があり、「子供に関わる仕事がしたい」と考えて児童福祉分野を学んでいました。座学や実習を通して知ったのは、子供の不安や家族が抱える問題が、虐待や養育困難、非行という形で現れるということ。子供やご家族と関わる中で、「子供に望ましい生活を考え、支援したい」と強く思い、児童福祉の配属先が多い東京都を選びました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 関わっていた家庭の親子関係が改善され、安心してケースを終了することができる。
- 2 保護者や子供たちから信頼されていると感じられる。
- 3 様々な経験を積んで入職される方が多く、他の福祉分野の経験や知識を教わることもできる。

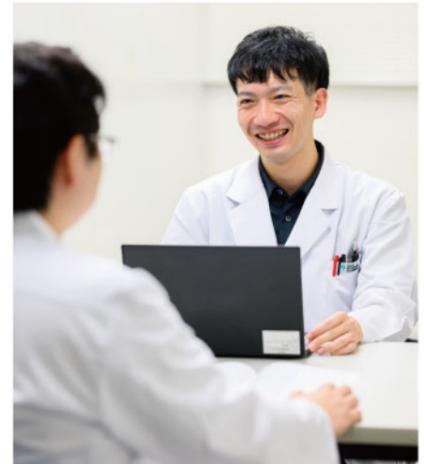


### 入都理由を教えてください

大学卒業後、食品メーカーで品質保証業務を担当していましたが、より広く食品の安全に携わりたいと考え、公務員を志しました。人口1400万人が暮らす東京都は、日本の食の中心地であり、食品の種類や流通方式も多岐にわたります。その分だけ、保健所や市場衛生検査所、健康安全研究センターなど活躍のフィールドも多く、様々な角度で貢献できると考え、東京都を志望しました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 正確性と迅速性が求められる試験検査を通して、都民の食の安全確保に貢献できる。
- 2 大学で学んだ知識や食品メーカーでの現場経験を、現在の業務に活かせる。
- 3 興味のある試験検査の専門性を高めることが、日々の業務に直結している。



### 現在の部署の仕事について

児童相談所では、18歳未満の児童に関する相談や通告を受け、児童福祉司や児童心理司、児童精神科医など、それぞれ専門性のある職員が連携しながら対応を行います。相談内容は虐待・非行・育成・障害・里親など様々。児童やご家族とお話をして、家族が抱える課題、児童への対応、家族全員にとって安全・安心な生活を一緒に考え、必要な支援につないでいきます。



### 試験対策

教養試験は、大学の対策講座に参加しながらテキストや過去問を繰り返し解き、自分の得意な科目、苦手な科目を把握して、時間内で解き進めるよう意識して勉強。社会福祉士の国家試験と重なる部分が多い専門試験は、国家試験対策をメインに取り組みました。



### 現在の部署の仕事について

健康安全研究センターは、食品や医薬品、飲料水、生活環境などの安全性の確保と、感染症といった健康危機への備えの両面から、試験検査・監視指導を行う施設です。その中で私は、食品を対象とした成分規格への適合性を確認する理化学検査を実施しています。食品の栄養成分表示値に関する検査や、化学性食中毒等の緊急事態が発生した際の検査、検査法開発なども業務の一つです。



### 試験対策

試験の1年前から、仕事と並行して対策を開始しました。教養試験は、出題傾向を分析して、頻出分野を中心に過去問題を繰り返し解き、専門試験は大学の教科書とノートを復習。面接対策は職務経験を軸に整理し、想定質問を作成するなどの準備を行いました。





獣医

PROFESSION  
9



栄養士

PROFESSION  
10

安全な食肉を  
供給するために。



毎日の学校給食を  
「食べる学び」に。



高添 夏希

保健医療局  
芝浦食肉衛生検査所 管理課  
令和5年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

主な配属先

家畜保健衛生所、動物愛護相談センター、  
食肉衛生検査所、健康安全研究センターなど

佐藤 愛紗

教育庁  
東京都立三鷹中等教育学校  
令和4年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

主な配属先

都立学校、区市町村立学校、保健所など

### 入都理由を教えてください

大学卒業後、産業動物獣医師として働いていましたが、もっと広い視点で動物や人の健康に寄与したい思いが強まり、公務員を志しました。東京都には、都市部だけでなく多摩地域や島しょ部など自然に恵まれた地域もあり、その中で食品衛生・環境衛生・動物福祉と様々な分野に関わることができます。これまでの経験と専門性を活かし多岐にわたって仕事ができると考え、入都を決めました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 衛生指導が食肉の安全につながり、都民の健康にも直結していると感じられる。
- 2 状況に応じた判断やアドバイスが求められ、専門職としての力を発揮できる。
- 3 指導や講習会等の取組が、現場の改善につながる事が励みになる。



### 現在の部署の仕事について

芝浦食肉衛生検査所は、と畜検査や食肉の残留有害物質検査、食肉施設等の監視・指導など、様々な業務を行っています。その中でも私は、と畜場の衛生監視・指導や普及啓発を担当。と畜場に義務付けられている衛生管理手法が運用されているかを確認し、改善のための助言を行うほか、食肉市場で働く事業者の方々に向けて、衛生管理・食中毒予防などの講習会も実施します。



試験対策

前職の勤務中は勉強時間を確保しづらかったため、通勤時間などを使って、先輩からのアドバイスをもとに出題頻度の高い分野を勉強しました。教養試験には市販の参考書を使用し、専門試験は獣医師国家試験で使っていた資料を復習。面接は家族の協力を得て、受け答えの練習をしました。



### 入都理由を教えてください

多くの人が生活する東京都には、食生活の多様化、孤食・欠食など様々な食の課題があると考えています。こうした課題の解決に貢献し、特に子供たちに食べることの大切さを伝え、成長や健康を支える力になりたいと考えて東京都を志望しました。学校内の給食室で調理を行う単独校方式が多い東京都だからこそ、子供たちの姿や声を身近に感じることができ、食育も推進しやすいと思えたことも理由の一つです。

### 仕事のやりがいについて

- 1 食物や栄養、食文化など様々な情報や知識を伝え、子供たちの将来の健康にも貢献できる。
- 2 子供たちに「伝えたいこと」や「こうなってほしい」という願いを込めた献立を提供できる。
- 3 自分の考えた給食が子供たちに届き、美味しい！の声と笑顔で食べていることが活力につながる。



### 現在の部署の仕事について

主な仕事は、学校給食の運営や管理、食に関する指導です。安全・安心な給食には、日々の衛生管理が欠かせず、食中毒やアレルギー等の事故が起きないように注意を払います。日々、給食を通じて大切なことを伝えるように意識しており、正しい食習慣、日本や世界の食文化、地産地消などを交え、子供たちの今の成長はもちろん、将来の健康につながる献立を作成しています。



試験対策

前職の勤務中に入都を志したため、通勤中や帰宅後などに勉強時間をつくるように心がけました。専門分野は、栄養士の学びを深めた学生時代の講義に重なる部分も多く、細かく説明できるように復習。都職員である知人の試験対策も参考にしながら、自分に合う方法を見つけ、勉強を続けました。





## 薬剤A

# PROFESSION 11

都民のための後ろ姿が

次の東京の安全を生む。



## 江入 栞

福祉局  
府中療育センター  
令和5年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

### 主な配属先

療育センターなど

### 入都理由を教えてください

大学での病院実習を通し、患者さんの近くで他職種と協力して医療を行う「病院薬剤師」を目指すように。また、東京都の消防吏員を務める父の姿を見てきた影響で、地域住民のために働くことにも興味がありました。東京都を志望したのは、中学から大学までを過ごした場所で地域の方々を支えたいと思い、福祉の面からも携われる療育センターでの仕事に惹かれたからです。

### 仕事のやりがいについて

- 1 薬局内での中央業務（調剤など）だけでなく、他職種とチーム医療に取り組んでいる。
- 2 病室を訪問し、他職種と意見交換を行うことで、利用者の健康を支えていると実感。
- 3 「療育医療」の分野に触れ、今まで経験したことのない世界を知ることができる。

### 現在の部署の仕事について

重症心身障害児者の方々が生活しながら医療を受ける府中療育センターで、私たち薬剤科が主に行うのは、センターの利用者が使用する薬の調剤です。また、ご自宅で過ごす方々が短期で入所（レスパイト入院）された際に、持参された薬の確認なども行います。様々なチーム医療に参画し、他職種と協力しながら、利用者が安心して生活をサポートすることが使命です。



### 試験対策

教養試験は市販の問題集を使用し、重要度の高い問題を中心に、速く正確に解答できるように繰り返し解きました。専門試験については、過去問題を数年分確認して、出題傾向を把握することから着手。頻出分野を国家試験対策問題集で確認し、記述式で解答できるように練習しました。



## 薬剤B

# PROFESSION 12

安全・安心な薬を

東京から全国へ。



## 鑑水 周

保健医療局  
健康安全部 薬務課  
令和4年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

### 主な配属先

本庁(保健医療局)、保健所、健康安全研究センターなど

### 入都理由を教えてください

「医薬品の安全・安心を、公平、公正な行政の立場から守り、多くの人々の健康に貢献したい」、「薬学部で学んだ専門知識を活かして幅広い業務をしたい」と思ったことがきっかけで、薬事行政に興味を持つように。その中でも、他の自治体に比べて人や物が多く、多くの製薬企業が集積している東京都は、医薬品の安全・安心がより重要になると感じ、志望しました。

### 仕事のやりがいについて

- 1 かぜ薬やドリンク剤など申請される品目の種類が幅広く、日々新しい発見がある。
- 2 審査に関わった製品を見かけると、身近な安全・安心を守っていることを実感。
- 3 審査した製品が都内だけでなく全国に出回るなど、仕事が全国に影響を及ぼす。

### 現在の部署の仕事について

私は、医薬品や医薬部外品が世の中に出て行く過程で必要となる「承認」の審査業務を担当しています。医薬品等に含まれている成分の種類や量、効能や効果、用法用量などが、法令で示された基準を満たしているかチェックし、有効性・安全性を確認しています。また、医薬品等の品質保証のために設定される製品規格について、東京都健康安全研究センターと協力しながら審査を行っています。



### 試験対策

教養試験は市販の公務員試験の参考書を、専門試験は薬剤師国家試験の参考書を用いて勉強しました。また、論文試験は過去問題を解くことで対策しました。面接については、公務員試験と並行して受けていた民間企業の採用面接と同様の対策を行い、うまく両立させました。





司書

豊富な蔵書で

都民の疑問に答える。



## 杉山 晴香

教育庁  
中央図書館サービス部 情報サービス課  
令和元年度入都

※職員の所属等は令和7年12月時点の情報です。

主な配属先  
都立図書館など

### 入都理由を教えてください

子供の頃から図書館に行くことが好きだったので、将来は図書館で働きたいと考え、大学も司書資格が取得できる学科を選びました。都立図書館を志望したのは、国内最大級の蔵書や、研修制度の充実、大きな規模をもとに多様なサービスを展開していることが主な理由です。豊富な蔵書を活用して利用者への調査支援やイベントを実施するほか、都内公立図書館への支援など幅広い業務を経験できる点が魅力的でした。

### 仕事のやりがいについて

- 1 当館でしか存在が確認できないような資料など、貴重な資料を提供するサービスに従事できる。
- 2 保存対策や電子化といった、資料の取り扱いに関する知識を深めることができる。
- 3 レファレンスサービスや企画展示の開催を通じて、利用者へ情報を提供しつつ、自分も学べる。

### 現在の部署の仕事について

都立図書館には、中央図書館と多摩図書館の二館があり、機能を分担しながら一体的に運営しています。中央図書館の特別文庫室では、江戸時代後期から明治時代中期の資料を中心に所蔵しており、私はこれらの資料を所管する部署に所属しています。資料の利用を希望する方への対応を行ったり、調べもの相談(レファレンスサービス)を受けたりするほか、資料の保存対策や電子化、企画展示の開催などの業務を担当しています。



試験対策

教養試験は、大学の公務員試験対策講座のテキストと東京都HPの過去問を使い、専門試験は過去問や大学の講義資料、図書館関係テキスト、試験対策問題集を使って対策しました。口述試験は、市立・県立・大学図書館三館の実習に参加したほか、図書館HPに掲載の資料・情報、現地見学により対策しました。



# REAL VOICES

働いてみて初めて気づいた、都庁のリアルと魅力って？  
職員が実際に感じたギャップにせまります。

淡々と一人で仕事をこなす職場をイメージしていましたが、とてもアットホームな温かい雰囲気があります。



若手でも自分の意見を言える雰囲気、きちんと聞いてくださる上司や先輩が多いです。



大学の研究室で学んだ知識や技術を活かす場面よりも、入都して担当になってから得る知識が非常に多いです。



大都会・東京には多くの養殖業者の方がいて、都内や島しょ部で多種多様な水産物があることを知りました。



上司や先輩方が優しく、働きやすい環境です。また、技術系の女性職員の割合が多いことにも驚きました。



心理司の意見が大事にされ、援助方針の決定に関われることは意外でした。



子供の対応をする時間以上に、関係機関とのやり取りや、保護者と関わる時間の方が長いと気づきました。



公務員は定型業務ばかりだと思っていましたが、挑戦の機会が多く、自分次第で積極的にチャレンジできます。



業務時間がある程度決まっているため、業務の振り返りやプライベートの時間を確保しやすくて助かっています。



栄養士は職場に一人でも、他職種の間がたくさんいます。悩みを相談し、協力できる存在はとても心強いです。



利用者本人や保護者、他職種とコミュニケーションを取る上で様々な方法があることを知り、視野が広がりました。



庁内の窓口や出張して事業者の方に対応する機会も多く、コミュニケーションスキルの重要性を感じました。



図書館運営業務の幅広さに当初は不安になりましたが、先輩職員が親身になって教えてくださり、安心して取り組むことができました。

